

時流を見極める確かな目を持ち、  
喜んでいただける仕事を。



中越常務

昭和サービス株式会社

(名古屋市天白区)

地下鉄平針駅すぐ近くの住宅地に立地する昭和サービス株式会社に伺い、中越常務にいろいろお話ををしていただきました。

——創業されたのは何年のことですか。

中越常務（以下中越に略）『当社は元来、昭和建物管理という企業の一事業部だったのですが、廃棄物処理法の施行に伴い、昭和48年に設立されました。許可自体は昭和47年に取得。産業廃棄物の許可は昭和58年に取得しています。』

——事業における産業廃棄物の取扱いはどれくらいになっていますか。

中越『主な取扱いが一般廃棄物なので産業廃棄物はまだまだというところです。そもそも産業廃棄物の許可を取得するきっかけが、お客様の中に産廃が出るところがありまして、必要に応じて許可を取得したという次第です。ちなみに特管物は平成5年に取得しています。今後は産業廃棄物部門にこれまで以上に力を入れていきたいと思います。』

——ではリサイクルに対する取組みなどをお聞かせいただけませんか。

中越『先ほども申し上げたように、一般廃棄物が主力ですので、紙くずやダンボールの回収やビン、カンの分別回収などは行っています。産業廃棄物については、金属やガラス類についてですが、自社で分けられるものは分別してリサイクルに回します。しかし、リサイクルについて一つ踏み込んだ議論を行う時に必ず出てきますのがどうやったら採算ベースに乗せるかということ。しかし、時代の流れであること、社会責任という意味合いからも効率追求、コスト追求から少し離れて取り組まねばならないと思いま

ます。』

——では話題を変えて、従業員の教育についてお聞かせください。

中越『人は手を掛けた分だけ育つというのが、当社の方針です。逆にいうと会社が手を掛けないから人は育たないともいえます。全体会議や責任者会議を通して、できる限りミーティングの機会を持ち、優秀な人材の育成に努めています。従業員と話す場を大切にしていると従業員の意識も変わってくるのが手に取るようにわかるんですね。手間がかかるとしてもじっくりと育てることが重要なんですね。やはり、従業員が寄ってきてくれると苦労した甲斐があったなど実感できます。』

——最後に会社のモットーを教えてください。  
中越『お客様に対しては、誠実。仕事に対しては、挑戦です。』



社名／昭和サービス株式会社 所在地／名古屋市天白区平針二丁目909番地  
代表者／服部直昌 創業／昭和48年 従業員／9名 TEL／052(803)5262  
事業所／本社 営業機別／収集運搬  
取扱い品目／燃え殻、汚泥、腐酸、魔アルカリ、魔プラスチック類、ゴムくず、  
金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず、建設廃材、引火性廃油、感染性産業廃棄物